

1. 第22回認定 構造改革特区計画の概要

番号	都道府県名	作成主体名 (地方公共団体名)	特区の名称	特区の 区域の範囲	特区計画の概要	規制の 特例措置の番号	特定事業の内容
新規計画 16件							
1	岩手県	平泉町	平泉町どぶろく特区	岩手県西磐井郡平泉町の全域	平泉町には毎年200万人近くの観光客が訪れているが、中尊寺や毛越寺のみ拝観し移動してしまうため、通過型観光からの脱却が課題となっている。そこで、美しい田園風景や地域の伝統・食文化など、豊富な資源を生かし滞在型観光への転換を図る必要がある。 現在、民泊推進プロジェクトを立ち上げており、この取組を「どぶろく」や郷土料理を提供する農家民宿の開業へとつなげることで、おもてなしの質を高める。「どぶろく」製造をきっかけに宿泊者が増え、都市と農村の交流が拡大することで、地域の活性化を図る。	707(708)	特定農業者による特定酒類の製造事業
2	秋田県	鹿角市	果実酒・どぶろくの地かつの創造特区	鹿角市の全域	鹿角市は、農業と観光が主要産業であり、農産物のブランド化を図るほか、農業や食、森林セラピーといった交流体験のメニュー化と地域食材を活用した食づくりに取り組んでいる。しかしながら、農業の担い手不足や耕作放棄地の増加により農業の経営環境は厳しいほか、近年、入込観光客数は減少を続けており、相乗効果をもたらす新たなブランド商品を創出し、農産物の消費拡大や新たな観光資源による交流人口の拡大が重要な課題となっている。 そこで、本特例措置を活用し、特産物を原料とした果実酒や濁酒、リキュールを生産することにより、農産物の地産地消や特産物のブランド化による消費拡大、観光資源化による交流人口の拡大を図り、特色ある食文化による「出逢い賑わう北の美味し里かつの」を創造する。	707(708) 709	・特定農業者による特定酒類の製造事業 ・特産酒類の製造事業
3	福島県	金山町	奥会津金山谷どぶろく特区	福島県大沼郡金山町の全域	金山町は、奥会津といわれる山村地域にあり、豊かな自然を利用した体験型観光による都市農村交流を推進してきた。町の主要な産業は農業であるが、農業従事者の高齢化や荒廃農地の拡大により農業生産力が低下している。 そこで本特例措置を活用し、新たな地域の魅力を向上させ、地域農産物の生産・販売の増、個性的な農家民宿の経営等を推進することで、地域農業と観光産業を共に活性化し新規雇用の創出と新たな担い手の確保を図る。	707(708)	特定農業者による特定酒類の製造事業
4	千葉県	横芝光町	健やかな子どもを育むよこしばひかり給食特区	千葉県山武郡横芝光町の全域	近年、ライフスタイルの多様化などに伴い、食生活における栄養の偏りや不規則な食事などが子どもに与える影響が懸念されている。そのため、バランスのとれた食生活や正しい食習慣の定着に向けた食育を推進する必要がある。そこで、町立保育所の給食を学校給食センターからの外部搬入により実施することで、年齢に応じた給食を提供して子どもたちの健全な成長を促進する。また、給食の外部搬入により節減された経費を財源とし、保育サービスの向上を図るとともに、地元産の食材を利用することにより、地域経済の活性化を図る。	920	公立保育所における給食の外部搬入方式の容認事業
5	東京都	練馬区	練馬区IT人材育成特区	東京都練馬区の全域	情報化社会の進展に伴い地域や企業におけるIT人材育成の必要性・重要性が高まっている。 そこで本特例措置を活用し、多数の優秀なIT人材の育成・輩出を支援することにより、区が進めている就労支援の推進やコンテンツ産業などの都市型産業誘導の取り組みを推進する。	1132(1144、1146)	修了者に対する基本情報技術者試験の午前試験を免除する講座開設事業
6	長野県	生坂村	元気な生坂村 どぶろく特区	長野県東筑摩郡生坂村の全域	生坂村は合併に頼ることなく自立の道を選択した人口2000人程の小さな村であるが、少子高齢化の進展や産業の減衰等で村の活力は低下しており、将来を見据えた地域社会の再生が課題となっている。 このような中、特区制度を活用することで、村で採れた良質な米を原料とした「どぶろく」を造り、村内外からの集客を増やすとともに、村民一人ひとりがこの取組に関わってもらうことで村の活性化につなげる。農家民宿を増やすとともに、リニューアルした村営宿泊施設を活用することで交流人口を増やし、元気な生坂村を目指す。	707(708)	特定農業者による特定酒類の製造事業

番号	都道府県名	作成主体名 (地方公共団体名)	特区の名称	特区の 区域の範囲	特区計画の概要	規制の 特例措置の番号	特定事業の内容
7	岐阜県	白川村	21世紀へと羽ばたく心豊かな子どもが育つ白川給食特区	岐阜県大野郡白川村の全域	白川村では村立保育所の給食を小中学校と同一の村立給食センターからの外部搬入方式とすることで、幼児期から小中学校までの一貫した「食育」を推進する。食材については、地場産食材をできるだけ活用し、地産地消を推進することで、地域農業の活性化を図る。また、食品の一元購入、一括調理により保育所運営費にかかる経費節減を図り、その節減された財源を多様化する保育サービスの拡充にあてることにより、子育て支援の充実に図る。	920	公立保育所における給食の外部搬入方式の容認事業
8	静岡県	熱海市	初島保育園給食外部搬入特区	熱海市の区域の一部(初島地区)	熱海市の離島である初島において、公立保育所の給食を同島内の公立小中学校から搬入することにより、厳しい財政状況のなか保育所運営の合理化を図る。また、合理的な保育運営により節減された経費を保育サービスの充実に充てることにより保育の充実に図る。さらに、学校給食と同じ献立になることにより、乳幼児から義務教育終了まで一貫した食育を推進する。	920	公立保育所における給食の外部搬入方式の容認事業
9	静岡県	裾野市	富士山すその湧水 どぶろく・リキュール特区	裾野市の全域	裾野市の農業は高齢化などによる担い手不足に伴い年々遊休農地が増加するなど農地の荒廃が進んでいる。また観光面では有名な観光地への通過点であり、滞在する観光客も少なく、交流人口も限られている。 このような課題を解決するには、「富士山」や「すその水 ギョーザ」とともに観光や産業の中心となる新たな特産品の開発が求められている。 このため、豊富な特産物を原料とした「どぶろく」や「リキュール」を新たな特産品として周知し、本市の魅力を高め交流人口を拡大することで農業振興と観光振興による地域の活性化を図る。	707(708) 709	・特定農業者による特定酒類の製造事業 ・特産酒類の製造事業
10	大阪府	東大阪市	東大阪市IT人材育成特区	東大阪市の全域	東大阪市では、中小企業の集積率日本一を誇るモノづくりのまち、また市内5大学と近隣2大学で構成している「東大阪市及び大学連絡協議会」をもち、大学の集積を生かしたまちづくりを積極的に推進している。 近年、急速に普及したICT技術に対応するため、企業は情報処理に精通した人材の育成、大学は学生の輩出が求められている。そこで、本特例を活用し、基本情報技術者試験の午前試験が免除されることにより、市内においてより多くの優秀な情報処理技術者の育成、学生の輩出が期待され、市内の企業に時代のニーズにあった質の高い情報処理に関する技術者を供給することが可能となる。中小企業の活性化、地域社会に貢献できる人材の育成を図る地域づくりを推進する。	1132(1144、1146)	修了者に対する基本情報技術者試験の午前試験を免除する講座開設事業
11	兵庫県	福崎町	福崎町健康づくり給食特区	兵庫県神崎郡福崎町の全域	福崎町には公立保育所が4か所あるが、施設の大半が老朽化しており、自園調理を実施していくには維持管理や人件費、食材の確保など、効率的な運営が困難な状況にある。そこで、給食外部搬入方式の導入により一体的運営で節減された経費を保護者のニーズに応じた子育て支援施策の財源とし、保育サービスの充実に努める。また、発育、発達段階に応じた栄養管理を行うとともに、乳幼児期から一貫した食育の推進を図り、子どもの健康づくりの一助とする。さらに、地元産食材の供給に取り組み、新鮮でより安全安心な給食を提供する。	920	公立保育所における給食の外部搬入方式の容認事業
12	広島県	安芸高田市	安芸高田市すこやか食育推進給食特区	安芸高田市の全域	安芸高田市では、平成16年の合併以降、小・中学校の給食の均衡化と効率・安全の確保をめざして新給食センターの建設が計画されている。この計画と併せて就学前児童の保育所、幼稚園における望ましい集団の育ちを保障するため、保育所の給食を新給食センターから外部搬入することにより、合理的な運営が可能となり、地元の食材の活用による地産地消の促進と、将来に渡る健全な食生活実現のため保育所から中学校まで一貫した食育を推進する。	920	公立保育所における給食の外部搬入方式の容認事業

番号	都道府県名	作成主体名 (地方公共団体名)	特区の名称	特区の 区域の範囲	特区計画の概要	規制の 特例措置の番号	特定事業の内容
13	愛媛県	鬼北町	【奥四万十きほく】どぶろく特区	愛媛県北宇和郡鬼北町の全域	鬼北町では、恵まれた自然環境を活かした特産品の開発、イベントの開催等により、地域間交流の促進と地域経済の活性化を図っているが、観光客数は伸び悩んでいるほか、多種の特産品が鬼北ブランドとして定着していない。また、過疎化、高齢化の進行に伴い生産活動が停滞するなど、農村社会の活力が失われつつある。 そこで、本特例措置を活用することにより、四万十川上流水や低タンパク米を使用した濁酒を製造し、グリーンツーリズムによる交流人口の拡大を図るとともに、四万十川上流域鬼北ブランドの確立を目指す。	707(708)	特定農業者による特定酒類の製造事業
14	長崎県	佐世保市	佐世保よかもんリキュール特区	佐世保市の全域	全国的な経済不況の影響を受け地域経済が疲弊しているなか、豊富な観光資源の活用と新たな特産品開発が活性化の鍵となる。 今回、特例措置を適用し、生産者自ら製造したという「安心・安全」のイメージをセールスポイントにしたブルーベリーキュールを開発することで、新たな顧客開拓やブルーベリー販売額の向上につなげる。また、人を呼び込むための新たな仕掛けとして、ブルーベリーキュールの現地販売や収穫体験ツアー等を企画し観光客の増加を図る。 地域の特産物を活用した新たなリキュール開発をきっかけとして、交流人口の拡大と物産振興による地域経済の活性化を目指す。	709	特産酒類の製造事業
15	長崎県	南島原市	南島原どぶろく特区	南島原市の全域	南島原市は県下有数の農業地帯であり、多くの作物が生産されているが、農業従事者の高齢化や後継者不足が進んでいる。 そのような中、南島原ひまわり観光協会をグリーン・ツーリズムの推進組織と位置づけ、農林漁業体験民宿の開業を推進しており、平成21年度にスタートを切ったところである。 今回、特区制度を活用し、「どぶろく」の提供をきっかけとして、交流人口の拡大や農産物のブランド化に取り組み、地域力を高めることで、農林水産業の活性化と都市・農村交流の拡大を図る。	707(708)	特定農業者による特定酒類の製造事業
16	大分県	中津市	やまくにどぶろく特区	中津市の区域の一部(山国地区)	山国町は担い手不足と高齢化から農林業生産構造の脆弱化が進んでおり、地域活力を維持するためには、基幹産業である農林業が再生し農村交流が活発化することが必要である。 そこで、伝統行事や四季折々の祭りに来場する観光客等を対象に農家民宿での宿泊を勧め、郷土料理とともに「どぶろく」を提供することで、地域の魅力を最大限活用する。 都市と農村の交流が深まることで、地産地消の推進と農産物の販売増加につなげ、地域の活性化を図る。	707(708)	特定農業者による特定酒類の製造事業
変更計画 1件							
1	高知県	高知市	隠れた米・梅の名産地高知市 濁酒・リキュール特区	高知市の全域	清流の賜物である濁酒の製造や源流域で生産された特産物を原料としたリキュール販売により、高知市のシンボルである清流鏡川の資源を活かした農山村地域の再生を図る。 新たな特産品として濁酒やリキュールを広く周知し都市部との交流を促進するとともに、併せて地域振興や観光まちづくりに取り組むことで、地産地消の推進による地域活性化を目指す。	707(708) 709	・特定農業者による特定酒類の製造事業 ・特産酒類の製造事業